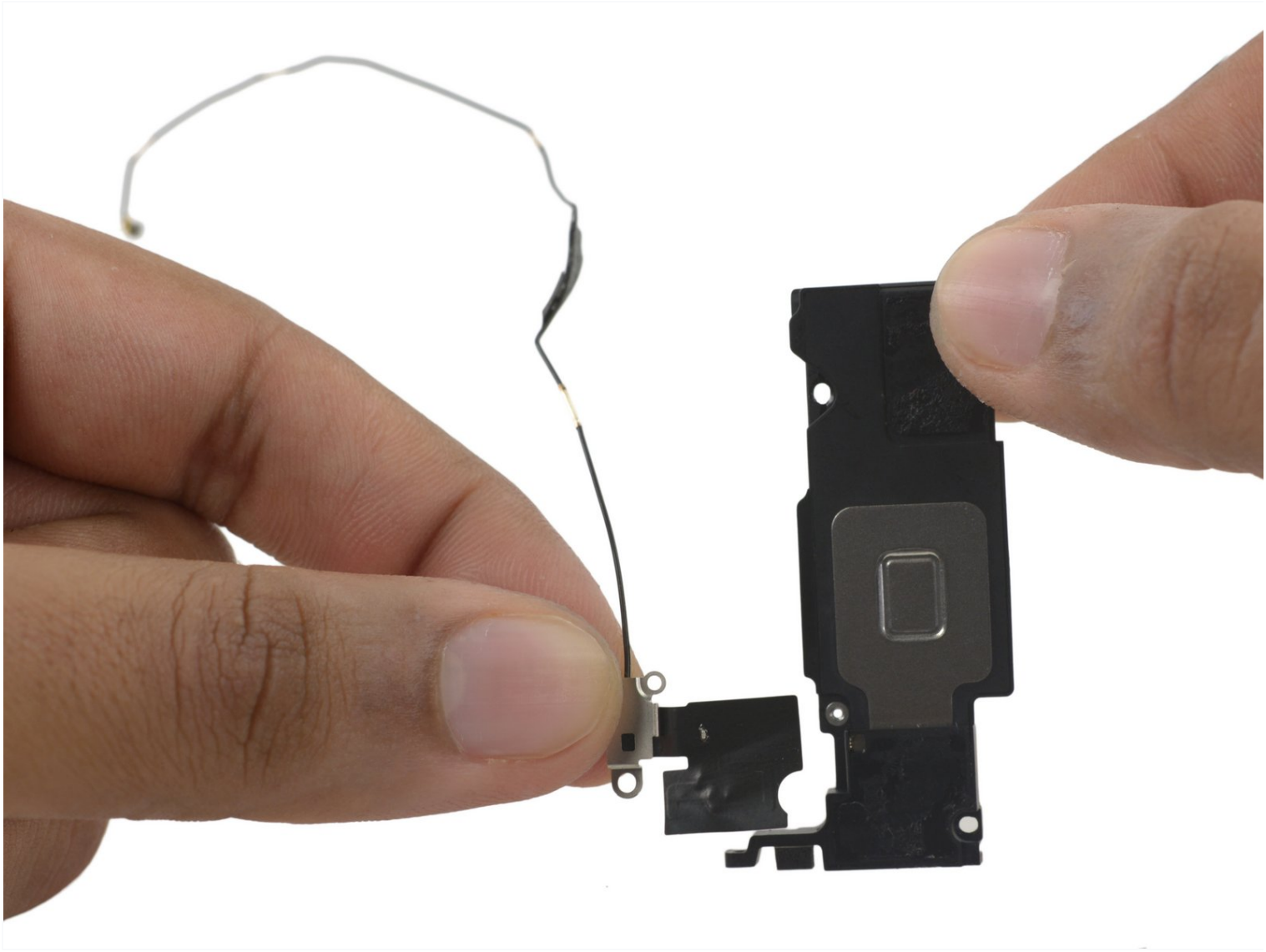
iPhone 6s Plus Wi-Fiダイバーシティアンテナの交換

iPhone 6s...

作成者: Evan Noronha



はじめに

iPhone 6s PlusのWi-Fiダイバーシティアンテナを交換するにはこのガイドに従ってください。

ツール:

- iFixit Opening Tool (1)
- SIM Card Eject Tool (1)
- P2 Pentalobe Screwdriver iPhone (1)
- Suction Handle (1)
- Spudger (1)
- Tweezers (1)
- Phillips #000 Screwdriver (1)
- iFixit Opening Picks (Set of 6) (1)
- iOpener (1)

部品:

- iPhone 6s Plus Wi-Fi Diversity Antenna (1)
- iPhone 6s Plus Display Assembly Adhesive (1)

手順 1 — SIMトレイ





- SIMトレイにある差し込み口にSIM取り出しツールを入れます。
- SIMトレイを取り出すために、ツールを押し込みます。

手順 2



- SIMトレイを取り出します。

SIMトレイを再挿入する際は、SIM取り出し用の差し込み口が下に配置されるようにご確認ください。

手順 3 — ペンタローブネジ



⚠ iPhoneを解体する前にバッテリーの残量を25%以下まで放電してください。充電されたリチウムイオンバッテリーにダメージを与えると引火や爆発の恐れがあります。

- 解体を始める前に、iPhoneの電源を切ってください。
- Lightningポートの両端に留められた3.4 mmペンタローブネジを2本外します。

手順 4 — 開口方法



- リバースクランプを持っていない場合は、吸盤ハンドルを使って次の 3 つの作業を参照してください。
- 温めたiOpenerやドライヤーなどで、iPhoneの下辺に1分程度、軽い熱を当てます。

  ⓘ 熱によってディスプレイに装着されている接着剤が柔らかくなり、開口しやすくなります。

手順 5



ⓘ 6s Plus ディスプレイの開口作業は、ディスプレイ周辺に留められた薄い接着タブを剥がすことから始まります。交換用の接着タブを使用す

る場合は、作業前に準備してください。接着剤タブをそのまま使用しても、機能上は問題ありません。

- ディスプレイアセンブリ下側左端に吸盤カップを取り付けます。

ⓘ ディスプレイ全体に亀裂が広がっている場合は、透明な梱包テープを表面に貼ると吸盤カップがうまく装着します。もしくは強力なガムテープを吸盤カップの代わりに使用することもできます。壊れたスクリーン上に接着ボンドで吸盤カップを固定することもできます。

手順 6

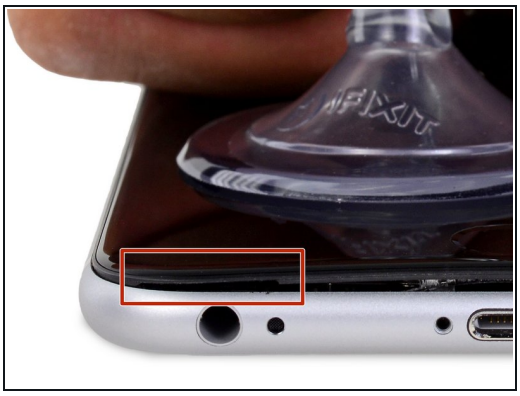




- フロントパネルとリアケースの間にわずかな隙間を作るため、吸盤カップを一定の強さでゆっくりと引き上げます。

⚠ 力強く引っ張るとディスプレイアセンブリにダメージを与えてしまうことがあります。リアケースとディスプレイアセンブリの間に小さな隙間を作る程度の力加減にします。

手順 7





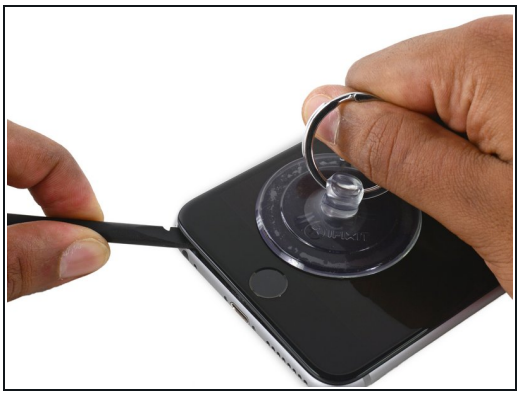
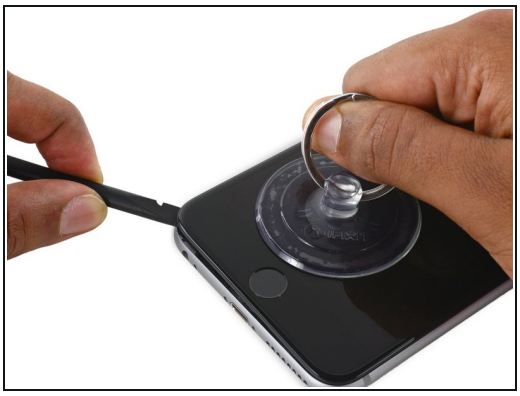
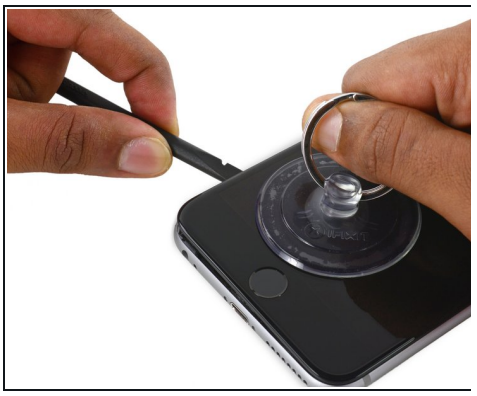
- 一番最初に開口する安全な場所はヘッドホンジャック上部のフロントパネル下にできる隙間です。
- 吸盤カップを持ち上げながら、ヘッドフォンジャック上部の隙間にスパッジャーの平面側先端を差し込みます。

手順 8




- フロントパネルとリアケースの隙間を広げるようにスパッジャーをひねりながらスライドします。

手順 9

- 吸盤カップをしっかりと引き上げながら、ディスプレイの左側角までスパッジャーの先端をスライドします。

手順 10




- スパッジャーの先端をフロントパネルとリアケースの間に入れ、押し上げながらデバイス本体左側までスライドして開口します。

手順 11





- スパッジャーの平面側先端をディスプレイ下部の右側角に差し込みます。
- スパッジャーを右側に沿ってスライドします。

手順 12





- プラスチックの開口ツールを使ってリアケースを下向きに押さえながら固定し、デバイスを吸盤カップで引き上げます。

⚠ ディスプレイを完全に**外さないでください。**iPhone上部端に付けられたディスプレイ用のデータケーブルにダメージを与えてしまいます。

手順 13





- 吸盤カップの小さな持ち手(ノブ)を引っ張り、ディスプレイから外します。

手順 14







- デバイス本体上部を蝶番のようにして、リアケースからディスプレイアセンブリのホームボタン端を持ち上げ、iPhoneを開きます。
- ディスプレイを直角に開き、作業中邪魔にならないよう、後ろ側に衝立を置き開いたまま固定します。

⚠ 90度以上ディスプレイを開かないでください。ディスプレイ、デジタイザー、切断しやすい正面カメラケーブルが本体上部と繋がった状態です。

- 作業中、ディスプレイがしっかりと固定されるように輪ゴムなどで留めてください。これはディスプレイケーブルに予期せぬ圧力が加わらないように保護するためです。

ⓘ 急ぎの場合は、未開封の飲料用缶を使ってディスプレイに立てかけることもできます。

手順 15 — バッテリーコネクタ



- 基板に留められたバッテリーコネクターブラケットから、次のプラスネジを取り外します。
  - 2.9 mmネジー1本
  - 2.3 mmネジー1本
  - このガイドの作業中、取り外したネジの装着場所をメモ書きして安全に保管してください。再組み立ての際は、正しい位置に装着してください。間違った場所にネジを取り付けてしまうと、永続的なダメージになることがあります。

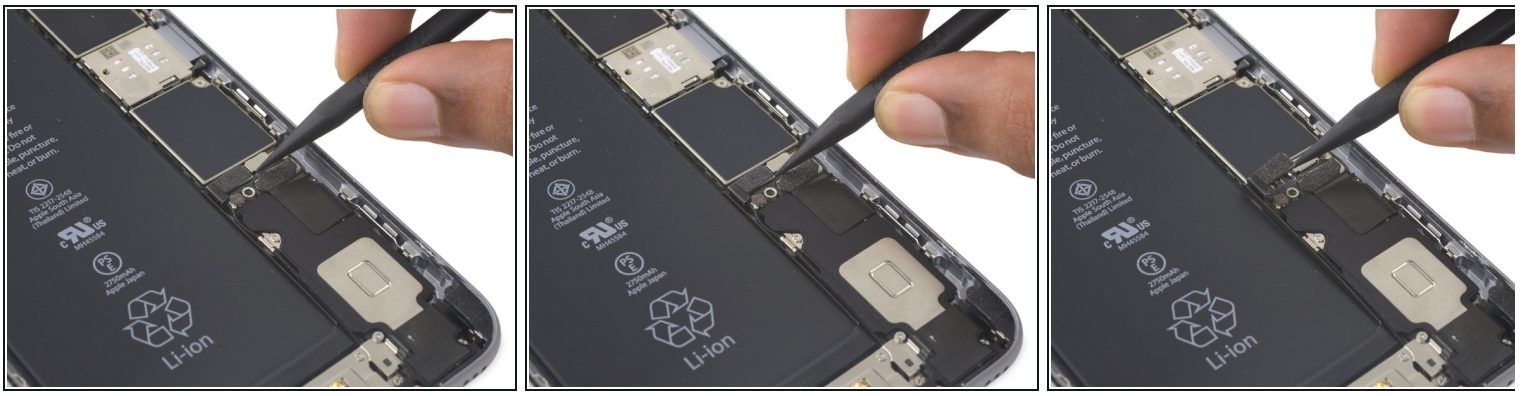
手順 16





- バッテリーコネクタブラケットを取り出します。

手順 17



- スパッジャーの先端もしくは清潔な爪先を使って、基板からバッテリーコネクタの接続を外します。

手順 18



- 作業中、コネクターが誤って接続してしまいiPhoneの電源が入らないように、コネクターの接続を外したら反対側に折り返します。

手順 19 — ディスプレイアセンブリ



- 次のプラスネジを外します。
  - 1.3 mmネジー3本
  - 1.6 mmネジー1本
  - 3.0 mmネジー1本

    再組み立ての際は、この3.0 mmネジをブラケットの右端上部の定位置に必ず取り付けてください。謝った箇所に取り付けてしまうと基板にダメージを与えてしまうことがあります。

手順 20





- ディスプレイケーブルブラケットを取り出します。

手順 21





⚠ コネクタのみに差し込んで接続外してください。基板上のソケットには触らないでください。

- プラスチック製開口ツールを使って、正面カメラとセンサーケーブルコネクタの接続を外します。

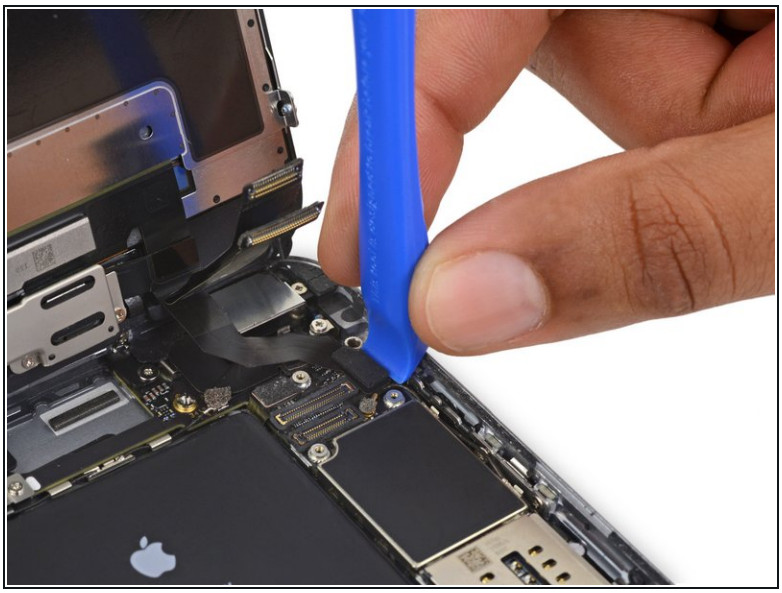
手順 22

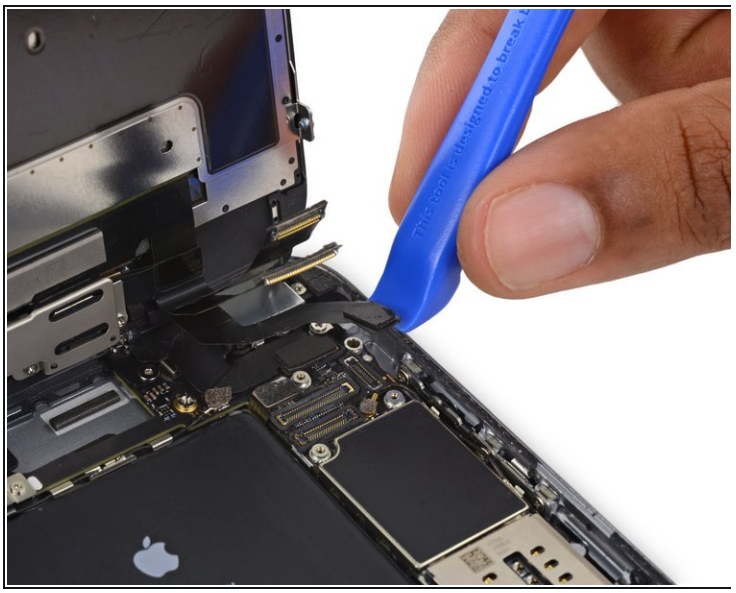




- プラスチック製の開口ツールを使って、ディスプレイのデーターケーブルコネクタの接続を外します。
- デジタイザーケーブルを再接続する際は、**コネクタ中央を押さないでください。**一方のコネクタ端を押し込んでから、片方の端を押します。コネクタの中央を押さえてしまうと、コンポーネントが曲がり、デジタイザにダメージを与えてしまいます。

手順 23



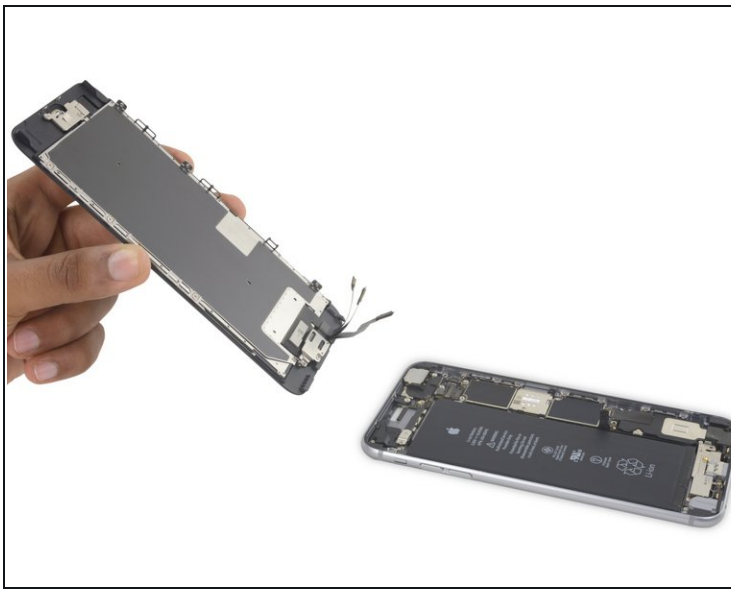


⚠ この手順ではケーブルの接続を外す、もしくは再接続する前に、バッテリーが外れていることを確認してください。

- ホームボタン/指紋センサーケーブルをまっすぐ持ち上げて、ロジックボード上のソケットから接続を外します。

手順 24

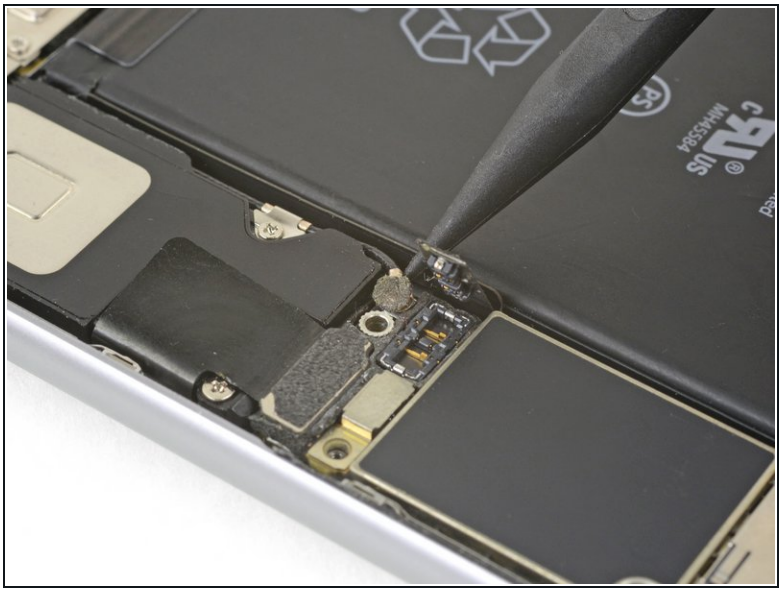




- ディスプレイアセンブリを取り出します。

再組み立ての際、ディスプレイ周辺に留められた接着タブ交換する場合はここで作業を止めて、このガイドを参照してください。

手順 25 — スピーカー

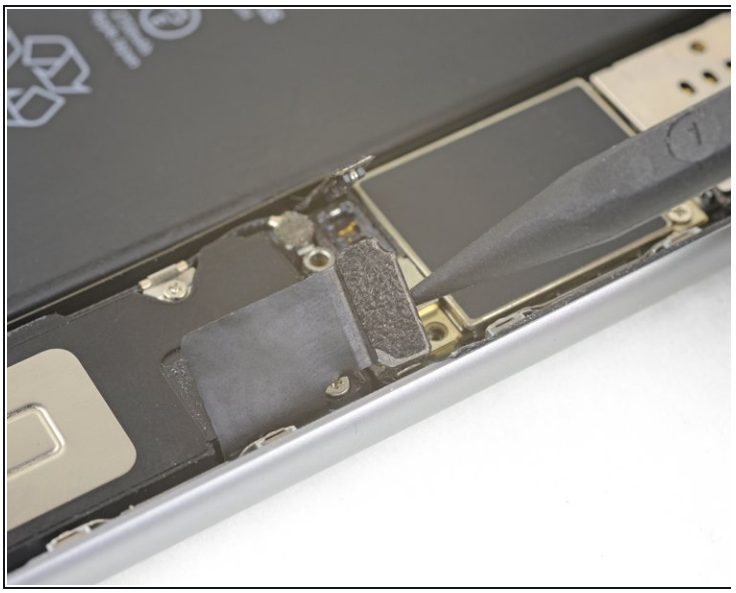




- スパッジャーの先端を使って、ロジックボードの下側からアンテナケーブルの接続を外します。

手順 26

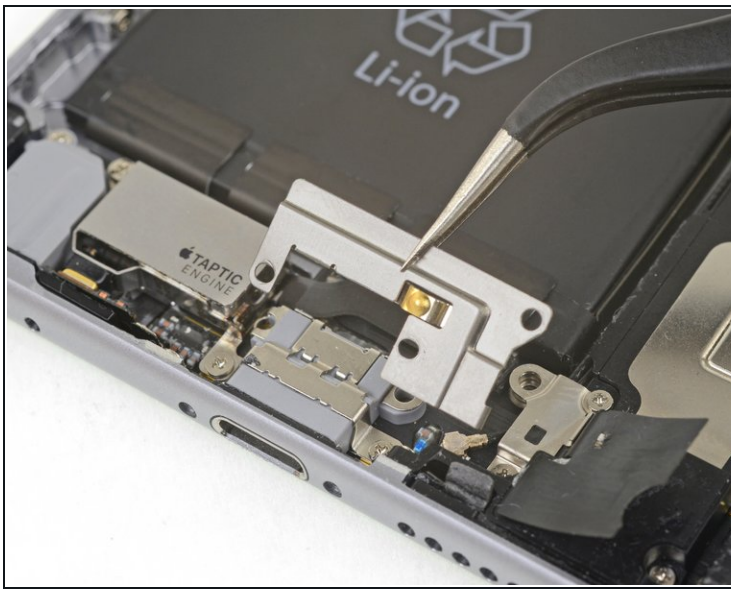




- スパッジャーの先端を使ってロジックボードからLightningコネクタケーブルの接続を外します。

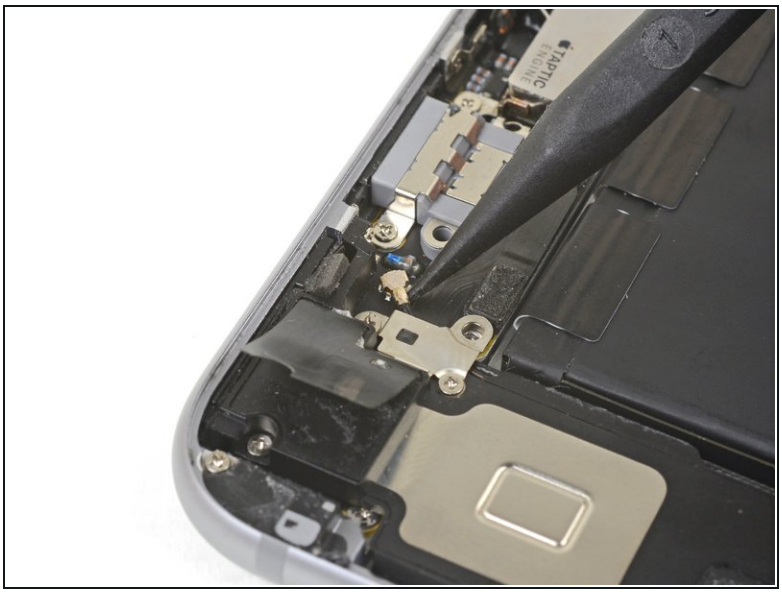
手順 27

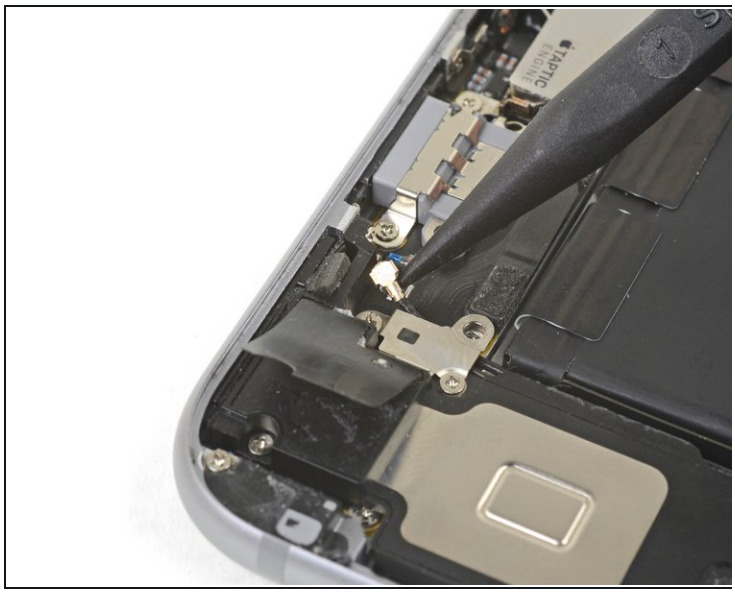




- Lightningコネクタのブラケットを固定している3本のプラスネジを外します。
  - 3.5 mmネジー2本
  - 2.7 mmネジー1本
- ブラケットを取り出します。

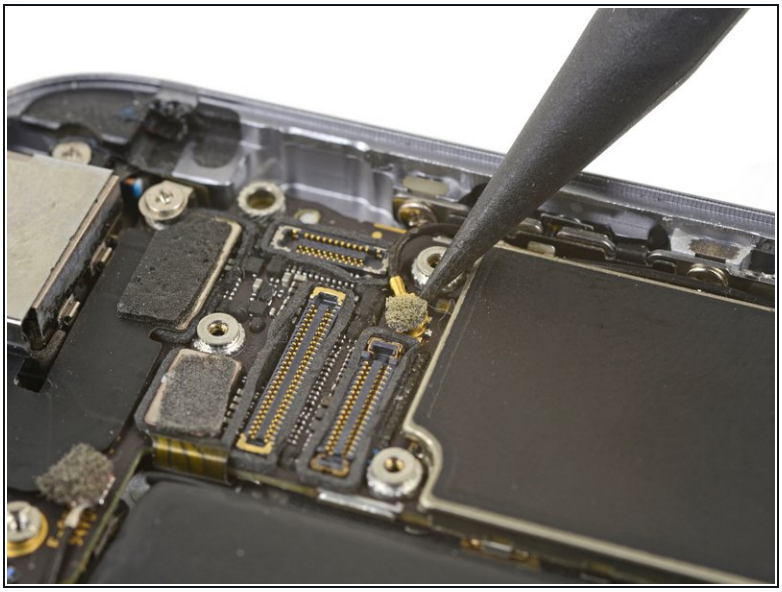
手順 28

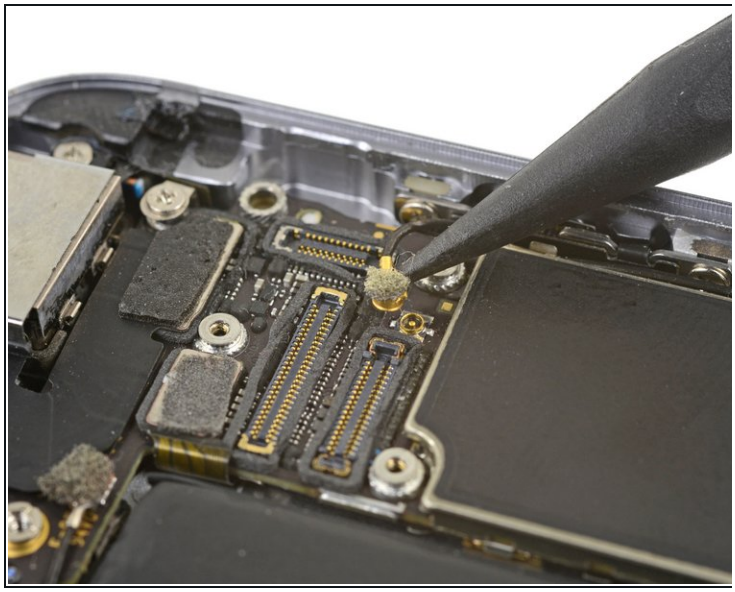




- スパッジャーの先端を使って、Lightningコネクタアセンブリからアンテナケーブルの接続を外します。

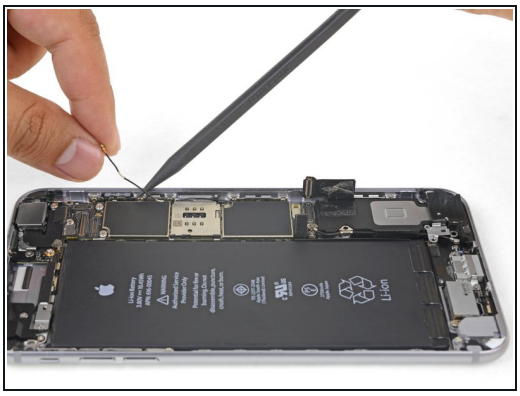
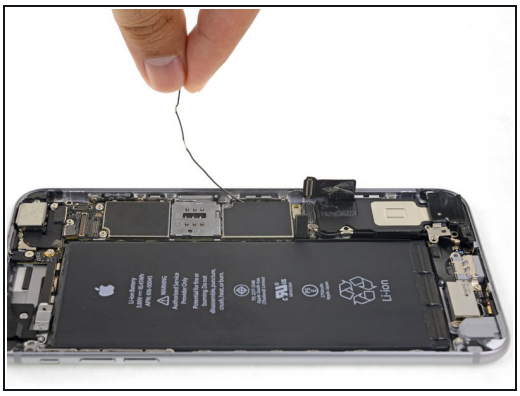
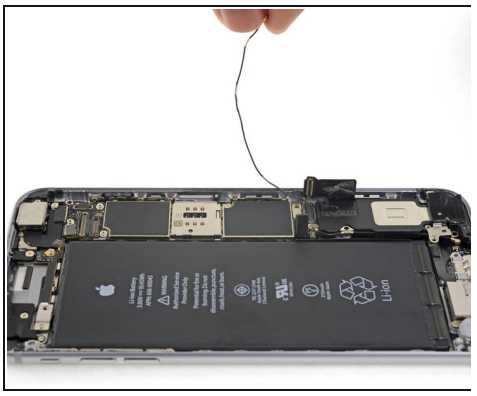
手順 29





- スパッジャーの先端を使って、ロジックボードの上部からアンテナケーブルの接続を外します。

手順 30

- 慎重にアンテナケーブルを持ち上げて、デバイス端からケーブルを外します。スパッジャーの先端を使って、固定クリップからケーブルを外します。

  ケーブルを外すのに十分な隙間がない場合は、ロジックボードを固定している[このプラスネジ]を緩めると、若干のスペースができます。

  再装着の際は、ロジックボードのネジをしっかりと締めてください。

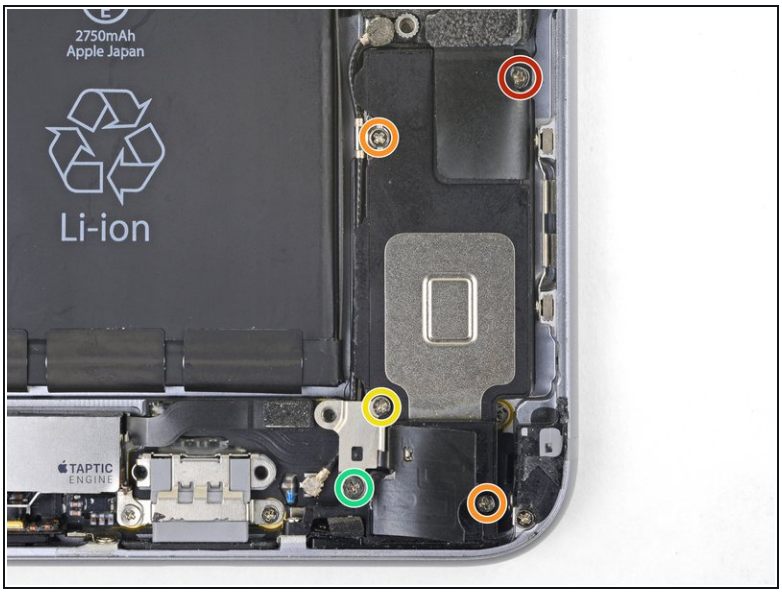
SIMリーダー付近でケーブルが引っかかる場合は、SIMトレイの取り出し機構に引っかかっている可能性があります。スパッジャーの先端で、プラスチック製ロッドをスライドさせながら、邪魔にならないようにします。

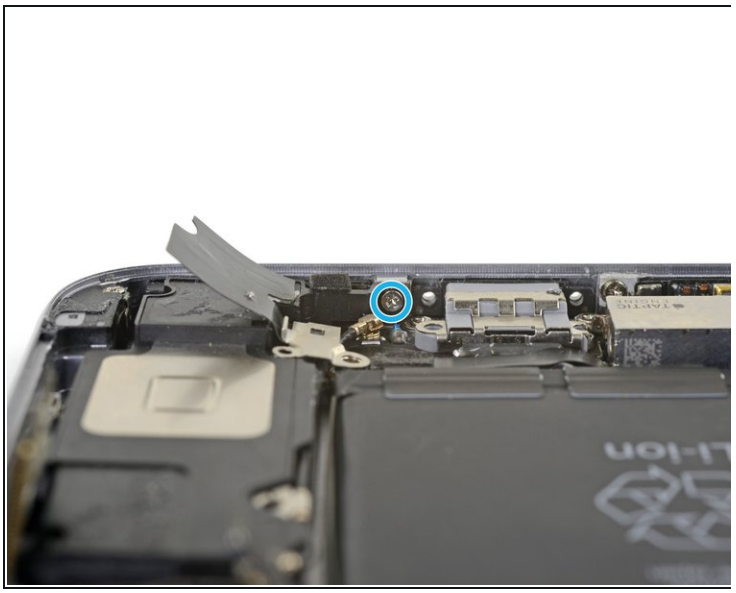
再組み立ての際は、アンテナケーブルを[ロジックボード角の下]に巻いてください。

再インストールの際は、アンテナケーブルを装着した後にSIMカードトレイを取り付けることができます。

何か抵抗感を感じたら、作業を中断して、アンテナケーブルがどこかで絡まっていないか確認してください。

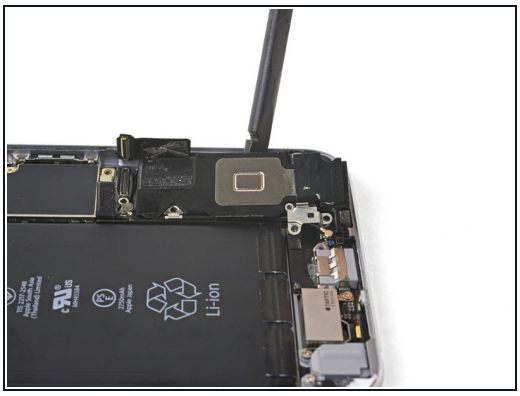
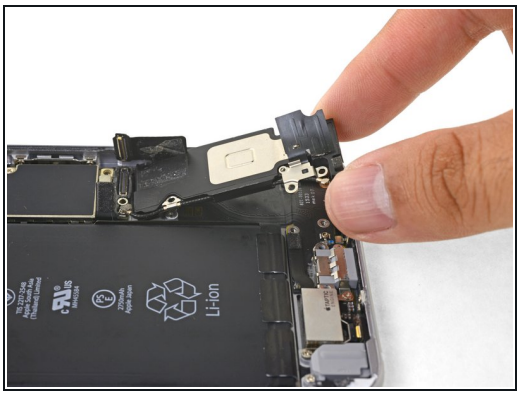
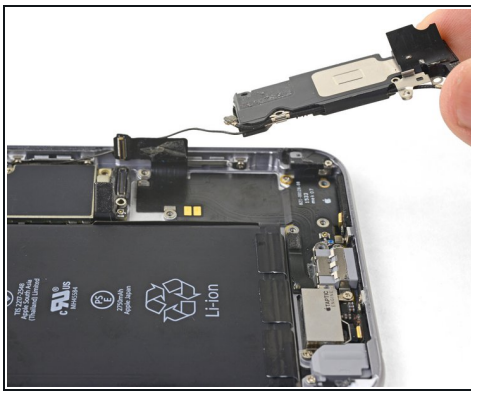
手順 31





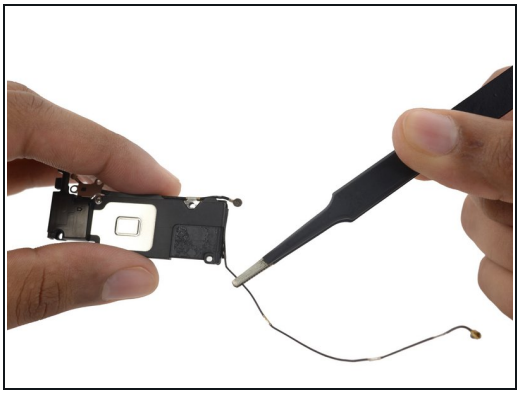
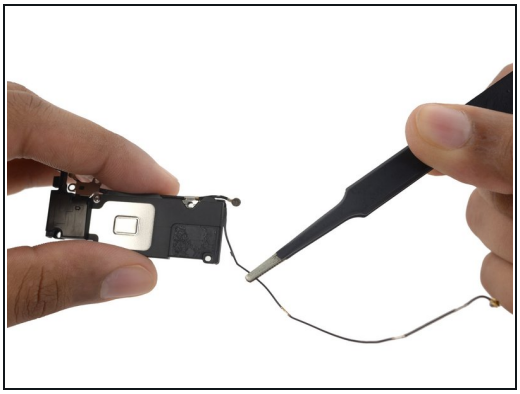
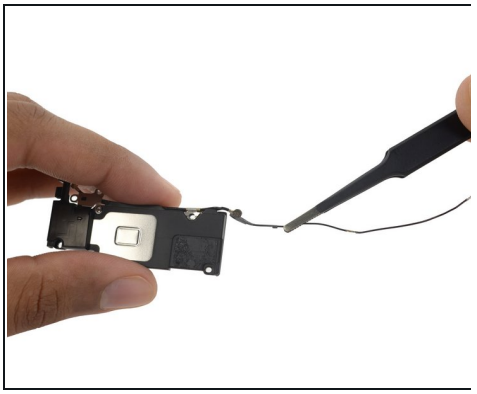
- リアケースにスピーカーを固定している次の6本のネジを外します。
  - 2.5 mmネジー1本
  - 2.7 mmネジー2本
  - 1.5 mmネジー1本
  - 1.7 mmネジー1本
  - リアケースの底側端にスピーカーを固定している2.6 mmネジー1本

手順 32

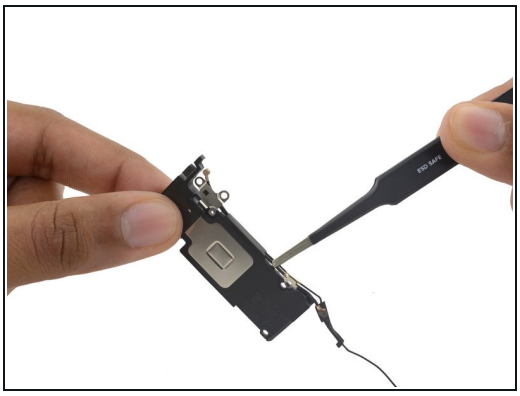
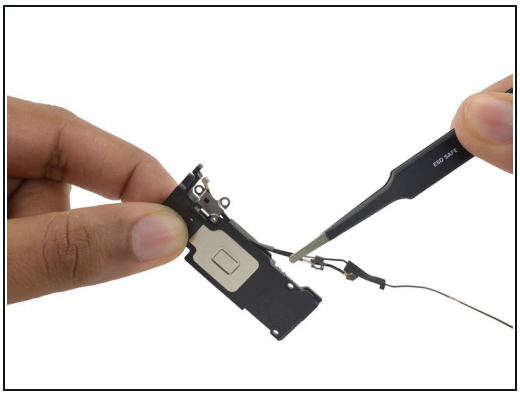
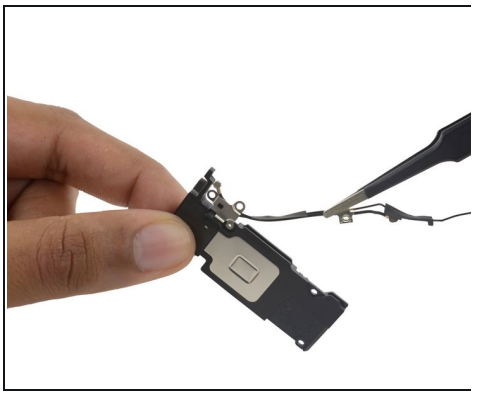
- スパッジャーの平面側先端をスピーカーのモジュールとケースのウォールの間に差込みます。
- スピーカーのモジュールをゆっくりと丁寧に緩めます。
- モジュールが緩くなったら、スピーカーモジュールとこれに装着されたアンテナケーブルをデバイスから取り出します。

手順 33 — Wi-Fiダイバーシティアンテナ

- ピンセットを使いスピーカーからアンテナケーブルをはがします。

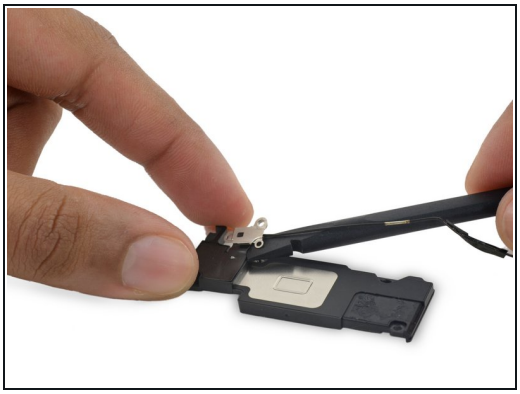
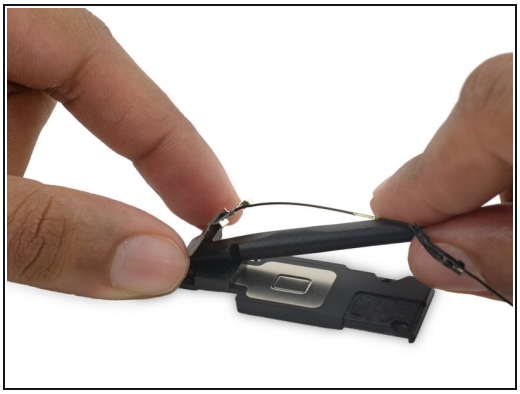
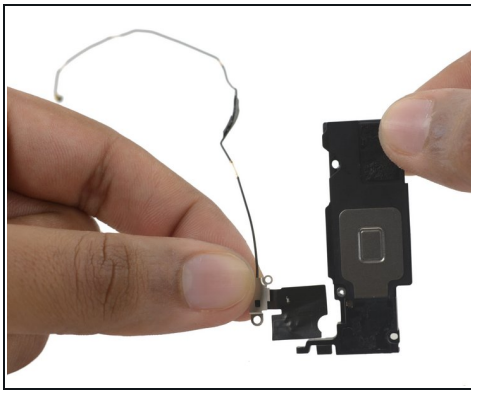
手順 34

- 続けてスピーカーの長辺側からアンテナケーブルをはがします。

ⓘ このとき、アンテナを固定しているクリップがスピーカーから落ちることがあります。再組立てのために無くさないようにしてください。

手順 35

- スパッジャーの平坦側を使いWi-Fiダイバーシティアンテナをスピーカーからはがして外します。
- アンテナを取り外します。

交換用のパーツとオリジナルのパーツを見比べてください。残りのコンポーネントを移植する必要があるか、パーツを装着する前に接着剤の裏張りを取る必要があります。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。

不要になった電子廃棄物は 認証済みリサイクルセンターで処分してください。

修理が上手くいきませんか？トラブルシュートのヘルプはiPhone 6s Plus Answers community を参照してください。